緒　言……3

第一章　解釈の視点　表現の諸相

古今集と死の思想……根本　智治　11
——哀傷部の時間と論理——
四季の逆流／形式的配置論の是非／排列の問題点—欠損と挿入／哀傷歌群の排列と論理／追悼歌群の論理—死の内面化／遡及的時間の意味—死の時間の流入／結び

拾遺和歌集の一文構成「なるらむ」歌……小池　博明　53
——古今集的表現の展開——
はじめに／複数文構成の「なるらむ」歌／拾遺集の助動詞「らむ」／題述の関係／疑問の表現／疑問と反語／接続の関係／論理的規定と情意的規定／接続関係と二文構成／おわりに

柿本人麻呂歌集の「道」の歌 ……曾田友紀子 81
――「信濃路」歌と「泊瀬道」歌を中心に――
はじめに／人麻呂歌集の「泊瀬道」歌／「信濃路」歌と「泊瀬道」歌／人麻呂歌集歌における「道」／人麻呂作歌における「道」／おわりに

凡河内躬恒歌の受容 ……西山　秀人 105
――後撰時代前半の私家集を中心に――
はじめに／頼基・清正詠と躬恒詠／忠見・中務・信明詠と躬恒詠／元真詠と躬恒詠／歌合詠と躬恒詠／おわりに

此世はよしやとてもかくても ……中山希久子 129
――蟬丸と西行、崇徳院――
問題の所在／蟬丸から行尊、西行、そして崇徳院へ／蟬丸詠の受容をめぐって／終わりに

竹取物語「火ねずみの皮衣」の段冒頭の一文について ……柳澤　朗 146
――強調の係り結びと本文校訂に関する視点から――

更級作者の京師規定 ……岡田　博子 159
――憧憬の京師と心理的所在の姨捨――
憧憬の京師／冒頭の規定／伝説と憧憬／理想と現実／幻想の「みやこ」／上昇志向の挫折／姨捨の映像／心理的所在

第二章　信州歌枕の展開

浅間山における物語と和歌……根本　智治　183

浅間山のこと／伊勢物語八段の歌／東下り章段の結構／源氏物語以後の浅間山／範型の呪縛―三代集時代／恋愛歌語としての成熟―後拾遺集以後／新風の繚乱―新古今集時代／結び

三代集時代の「望月の駒」……小池　博明　211

―歌ことばの生成と定着―

望月の駒と駒牽／素性法師の「望月の駒」歌／紀貫之の「望月の駒」歌／後撰集時代の「望月の駒」／類型と個性／前代の継承／「望月の駒」の特色

諏訪の海……中山希久子　228

―歌枕の創出―

はじめに／『袋草紙』をめぐって／堀河百首の影響／藤原清輔の影響と歌枕について／諏訪という地／終わりに

園原や伏屋に生ふる帚木の……西山　秀人　249

―延喜五年貞文歌合の一首をめぐって―

はじめに／延喜五年貞文歌合と帚木伝承／是則詠の可能性／後続歌への影響／

おわりに

信州歌枕考 ……曾田友紀子 273

――「信濃」「信濃路」の場合――

はじめに／万葉集の信濃／万葉集の信濃路／記紀の信濃／歌枕としての信濃／「信濃」を含む歌句の傾向

付録　信州平安文学研究会の活動 ……297

後　記 ……301